保護者向け

放課後等デイサービス評価表

(保護者の皆さまへ) ○本評価表は、放譲後等デイサービスを利用するお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。 「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」のいずれかに○を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

| | | ざちらともいえない」「いいえ」「わからない」のいずれかにOを記入してい チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|---------|----|---|----|---------------|-----|-------|---|---|
| | 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 2 | 1 | | | 利用者が多いときや学齢の大きいお子さまが多いときに、少し手狭 に感じられることがあります。 | 利用状況に応じて環境を工夫し、遊具や机の配置、グループ分けなどを取り 入れて、快適に過ごせるよう調整していきます。 |
| 環境・体制整備 | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 3 | | | | | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、パリアフリー化や情報伝達等への記慮が適切になされていると思いますか。 | 3 | | | | | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども違の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 3 | | | | | |
| | 5 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 2 | 1 | | | 発達特性のあるお子さまへの関わりについて、場面によっては少し 厳しく感じられることがあるとのお声を伺います。 | 職員間で声かけや関わり方を振り返り、より温かさが伝わるサポートを心が けます。研修や事例検討も取り入れ、安心感につながる対応を進めます。 |
| | 6 | 事業所が公表している支援プログラム (※2) は、事業所の提供する支援 内容と合っていると思いますか。 | 3 | | | | | |
| 適 | 7 | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が 作成されていると思いますか。 | 3 | | | | | |
| 切な支援の提 | 8 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。 | 3 | | | | | |
| 供 | 9 | 放譲後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 3 | | | | | |
| | 10 | 事業所の活動プログラム (※4) が固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 3 | | | | | |
| | 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機 会がありますか。 | 1 | 2 | | | | |
| | 12 | 事業所を利用する際に、達営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 3 | | | | | |
| | 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 3 | | | | | |
| | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング (※5) 等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 2 | 1 | | | | |
| | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況 について共通理解ができていると思いますか。 | 3 | | | | | |
| 保護者へ | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助震等の支援が行われていますか。 | 3 | | | | | |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 3 | | | | | |
| の説明等 | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交 境の機会が設けられるなど、素族への支援がされているか、また、きょ うだい向けロイベントの開催等により、まきっだい同士の交流の機会が 設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 1 | 2 | | | | |
| | 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて 周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されてい ますか。 | 3 | | | | | |
| | 20 | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている と思いますか。 | 3 | | | | | |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体 制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発 備されていますか。 | 3 | | | | | |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 3 | | | | | |
| 非 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュ アル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されて いますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 2 | | | 1 | | |
| 常時 | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な 訓練が行われていますか。 | 2 | | | 1 | | |
| 等の対応 | 25 | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される 等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。 | 3 | | | | | |
| | 26 | 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や 事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 2 | 1 | | | | |
| | 27 | こどもは安心感をもって通所していますか。 | 3 | | | | | |
| 満足度 | 28 | こどもは通所を楽しみにしていますか。 | 3 | | | | | |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 3 | | | | | |
| | | こわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするの | | | | 1 | | |

^{※1 「}本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部度で何をするのかがわかりやすいよう、机や本機の配置などを工夫することです。
※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。
※3 「放揮後等ディサービス計画 (個別支援計画) 」は、放揮後等ディサービスを利用する個々のこともについて、その有する協力、通りでは、対策や日本活金操のが抗に関するアセスメントを通じ
て 総合的な支援対すが支援目標のとび連続時期、長年金操の資産向上とせるための課題、支援の具体的が得た、支援を提供する大きの選事項などを記載する計画のことです。これは、放揮後等ディサービ
ス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うととちに同意を得ることが義務付けられているものです。
※4 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こともの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されていま。
※5 「ベアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性を訪まえたこどもの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動安容することを目標とします。